

播磨中学校

一人一人を大切にする授業づくり

本年度の取り組み

指導と評価の一体化を図ることを目指し、新学習システムによる少人数授業（1・3年英語）の研究をはじめ、各教科において授業計画の見直し、指導方法の改善と工夫に努めてきました。

また、観点別評価の推進と共に個々の能力を遺憾なく発揮できるように、意欲を促す指導に心掛けてきました。



ライマ市との交流では、英語力・表現力を生かし楽しく意思疎通を図っていました。
温かい人間関係づくり

「道徳教育講演会」では、『もも子』を上映。荒木先生のお話と共に、感動と勇気と優しさをいただきました。生徒・保護者からの感想文はギッシリと心に残る言葉で埋め尽くされていました。

「トライやる・ウィーク」で地域の方々に支えられ5日間、慣れない仕事に頑張った2年生諸君。次第にあいさつやお礼の言葉が自然と言えるようになりました。生徒会役員の支え

「スローガン」通り、学校行事の運営推進はもちろんのこと、被災地域への募金活動などにもエネルギーギッシリに活躍し、人のことを考えた行動ができるようになってきました。

法務省人権擁護局・

全国人権擁護委員連合会より「感謝状」

過去5年間にわたり人権意識の高揚のために尽力したことが認められました。

播磨南小学校

活気に満ちた 魅力ある学校づくり

心やすらぐ学校

想像力溢れる学校
開かれた学校づくりを目指して

本年度の主な取り組み

①基礎基本の定着を図る個に応じた学習の充実
みんなが分かる授業を目指して、少人数指導や複数指導を推進しています。

・教師一人一人の指導力を高めるために、校内研修や校外研修を積極的に実施しています。

②豊かな人間性を育む学習活動
「やらされる学習」から「やりたい学習」への転換を図るため、発達段階に応じて体験・調査活動を取り入れた自主的・自発的な学習を行っています。

・コミュニケーションの力を伸ばすため、特に国語では「伝え合う力」に力点を置いた学習を進めています。

③家庭・地域と共に歩む学校
「古宮獅子保存会」の皆さんの協力を得て、定期的に伝統継承活動を行っています。

・2月には、オープンスクールを実施します。これは、家庭・地域・学校の交流を深めるために行うものです。

④学びが意欲を高める環境整備
「花と緑の学校」を目指して、菜園の充実、サークル活動の活性化、作品展示など、子どもたちと共に取り組む環境づくりを実施しています。



今後とも、子どもたちの健全育成のため、地域・家庭のご協力・ご支援をいただきながら、より充実した教育活動を推進していきます。

蓮池小学校

子どもの心に響く道徳教育の充実

本年度の主な取り組み

子どもたちに豊かな体験活動を

・全児童を対象に、劇団「風」のプロの俳優さんと参加型の演劇鑑賞会「星の王子様」を催しました。

・播磨町「心ふれあう町民のつどい」で、6年生12人が旭堂南左衛門さんから講談の実技指導を受け共演しました。

・野添コミセン祭りに、児童会より出店しました。その収益の有効活用のために全校児童の声を聞き、被災地への募金にしたいと考えています。

地域や保護者との連携を通して

・おやじの会「灯足るの会」が発足。子どもたちに、ホタルが学校内で飛ぶところを見せてあげたいという願いから、学校内で池を作りました。夏にホタルが飛ぶのが楽しみです。毎月の定例会では、「背中教育」を目指して教育談議も行われています。

・学年ごとに工夫した親子の行事が持たれています。

1年 お年寄りとの交流

2年 お雑煮大会

3年 バザー大会

4年 たそがれ散歩

5年 ペタンク大会

6年 親子性教育学習会

今後に向けて

本年度は道徳教育に力を入れていきます。道徳の時間をさらに充実させ、地域・家庭と共に子どもたちの道徳性を培うことに力を入れていきたいと考えています。



ふれあいを通して

こころ豊かに生きる力を育む教育

— 友達・家族・地域の人々とのつながりを
大事に、オンラインワンの自分を表現—

本年度の取り組み

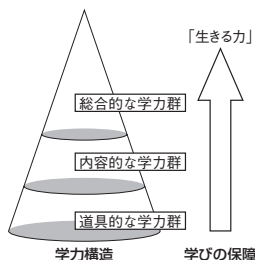
本校では、ふれあいを大切にしながらかな心と健やかな体を培い、確かな学力を身に付けさせる教育を推進してきました。

① 三層構造学力群の考えに立つ学力の充実では、「わたしのこころみ」で工夫ある分かる授業を目指し、研究授業を全教師が公開するとともに、セレクトタイムで基礎学力の向上を図りました。

② 4年生以上が学年・学級の枠を外して、取り組んでいるテーマ学習では、今年27人もの学習支援ボランティア（地域の方々や保護者）に毎週木曜日に来ていただきました。温かい支援を受け、子どもたちは伸び伸びと自分を発揮して課題を追求し、深まりのある学習が展開できました。

③ 児童・保護者・教師の代表が実行委員会を開き、運営する北小フェスティバルは、特色ある行事としてしっかりと根付いてきました。

④ 週一回、クラスみんなで遊ぶ北っ子スポーツデイでは、外で元気に遊ぶ習慣付けができています。



幼稚園・家庭・地域の

連続した生活の中で—

『一人一人が育つ・みんなが育つ・みんなで育つ』
人への愛情や信頼感を育てる教育の創造に向けて

本年度の重点的な取り組み

① 異年齢交流「なかよし家族」の生活を充実させる。
② 「なかよしデー」「ほんわかデー」「半世紀お祝いの会」「体育あそびの日」など、継続的に同じ人と出会うことを日常の生活に取り入れる。

成果としては

- 毎回同じ幼児や人と出会うことで—
顔や名前がわかり親しみをもったあいさつができるようになりました。
- 安心して、自分の思いを言葉や体で表すことができようになりました。
- 地域に出かけていくことで—
生活や遊びの場が広がりました。
地域の方に園児や幼稚園のことを理解してもらえるようになりました。
- 「ほんわかデー」で地区ごとにかかわることで—
日常生活の中でも出会う機会があり、親しみの気持ちさらに大きくなっています。
- 親子3世代のかかわりへと発展していています。

課題としては

3年間の教育課程の中に本年度の実践を位置付け、発達段階に応じて「人とかかわる力」が身に付くよう指導していきたいと思えます。

多くのボランティアの方々へ支えられた中で、幼児の育ちを確認できた1年でした。ありがとうございました。



魅力ある

新しい幼稚園教育の創造を目指して

友達と共に育ち合う子ども
— 遊びと生活の中で道徳性の芽生えを培う—

本園では、幼児が心身共に健やかに成長し、人として生きる力を身に付けるために、幼児一人一人の発達に必要な経験を見通して綿密な計画を立て、継続的な教育をしています。

遊びから学ぶ子どもに

遊びを大切にしながら教育をしてきました。
積極的に環境にかかわって遊ぶ中で、好奇心や探究心を持ち、試したり工夫をしたりしながら様々な知識や技能を獲得していています。

道徳性の芽生えを培っている子どもに

家庭では出来ない体験を大切にしてきました。
友達と快適な園生活をしていく上で必要な善悪の区別、他者への思いやり、ルールや決まり、準備や片付け当番活動など、自分で判断し行動できる子どもになってきました。

安全教育を身に付けた子どもに

安全で健康に過ごせるよう、細心の配慮をしてきました。
自分から状況に応じて安全な行動がとれ、自分の健康に関心をもったり自分の体を大切にしたり出来るようになってきました。



今後も、保護者や地域との信頼関係をより一層深めて、幼児一人一人に即した教育が出来るよう課題を持って努力していきたく思っています。

観客に感動を 難しい曲に挑戦し、やり遂げた音楽会

蓮池小学校 5年生

11月13日(土)に音楽会がありました。5年生は「八木節ラプソディー」「旅立ちの時」「グッバイまた明日ね」の演奏に挑戦しました。みんなの心を一つにし、難しいアルトリコーダーなどの譜面に向かって、毎日の厳しい練習にも耐え、がんばりました。一人ががんばってもだめなんだ、みんなで思いを伝えていくことに力を注ぎました。終わった瞬間は、感動の余韻に包まれて…。音楽会川柳も作ってみました。思い込め 音を奏でる 音楽会 なんだかね 歌を歌うと 幸せに全員が 同じ気持ちで 舞台上に立った

また、地域との交流として、校区に住んでおられるサククスフォーン奏者の方や、古宮の獅子保存会の方々にも来ていただき、音楽会を盛り上げていただきました。



▲本物の音に感激



レタスを植えたよ

播磨西小学校

1学期は、夏野菜を種から育てた子どもたち。2学期はレタスにチャレンジです。レタスの中でも、育てやすいサニーレタスを育てることにしました。初めて見るサニーレタスの苗に「おいしそう。このままでも食べられる」「どこから葉っぱが出てくるのかな」と、興味津々です。若い葉が、中のほうから出てきていることや、葉の形や色などを観察して、それぞれの植木鉢に植えました。

土は、1年生の朝顔の時に使ったものに、給食室から出る残菜で作った有機肥料を混ぜてリサイクルしました。土も再生することを、いつもお世話になる花作り名人の用務員さんから教えていただきました。「大きくなつてね」と葉がちぎれないように、そおつと大切に植えている姿に、心組み、優しさも共に育つことを願っています。



▲大きくなあれ

英語って楽しいね!

播磨小学校



▲うれしかったよ

「レジーナ先生と今度いつ会えるの?」どの学年にとっても、とても待ち遠しい英語の時間です。

「Hello!」で始まり「See you!」で終わるワクワク・ドキドキの時間も楽しい時間。それは、播磨中学校・ALTのレジーナ先生と過ごす英語活動の時間です。

情報化・国際化がますます進展する未来に生きる子どもたちのために、1年生から6年生まで全学年で取り組む英語活動がスタートして、今年で4年目になります。

特に、初めて英語活動にチャレンジする1年生の表情は嬉々としていました。まず最初にレジーナ先生に教えていただいた英語は、1〜10までの数。先生のネイティブの発音とそっくりの発音ができ、みんな大満足! 数当てゲームなどを楽しんだ後、先生にいろいろなことを質問し、最後に先生と握手をした時、優しく抱きしめてもらいました。

年末の2大イベント “マラソン大会と生徒会長選挙”

播磨南中学校



の生徒の先頭に立ち、南中を引っ張っていくにふさわしい候補者ばかりです。そして、年明けには新しい役員が全て決まります。

名づつが立候補しています。自分が思い描く理想の南中を創り上げていくためのスローガンを掲げ、連日、朝の選挙運動を戦っています。当落の行方は分かりませんが、いずれも約500人の生徒の先頭に立ち、南中を引っ張っていくにふさわしい候補者ばかりです。そして、年明けには新しい役員が全て決まります。

期末テストが終わってホッとするのも束の間、今年もやってきたマラソン大会。去年は雨の中、寒くて大変でしたが、今年は例年になく暖かい中で走れました。そして、恒例の”南中ごんごん”が、全員に振る舞われました。レースを走り終えた爽やかな気分とおもしろいどんの温かさに満足感いっぱいのマラソン大会でした。

さて、2学期の終わりには生徒会長選挙という学校にとって大切な取り組みもありました。今年も、男女それぞれ2名づつが立候補しています。自分が思い描く理想の南中を創り上げていくためのスローガンを掲げ、連日、朝の選挙運動を戦っています。当落の行方は分かりませんが、いずれも約500人の生徒の先頭に立ち、南中を引っ張っていくにふさわしい候補者ばかりです。そして、年明けには新しい役員が全て決まります。



▲走るぞ～



私の名前はクック 盲導犬です

播磨南小学校

私の名前はクック。盲導犬5歳の女の子です。今日、12月14日(火)、飼い主の山本さんと南小学校におじゃましました。南小学校の3年生のみんなは国語の「がんばれわたしのアリエル」でパピーウォーカーのことを勉強したんだって。3年生のみんなと出会ったのは4階の音楽室。ちょっと廊下がつるつるして、すべりそうになったけど、山本さんをきちんとエスコートして、階段を上がっていったよ。みんなはすごくびっくりしてた。ちよっと「エヘン！」って感じかな。山本さんが私との出会いや、私たちの仲間のことをお話ししている間は、足下で私もわかってじーっとお話を聞いているの。それを見て、またびっくりしたみたい。私にとって、は当たり前のことなんだけれど、最後はみんなと記念撮影、ピース。また街角で出会ったらよろしくね。



▲クックすご〜い！
みんな興味津々



楽しんだ収穫の秋、食欲の秋!!

播磨北小学校



▲みんなで育てた芋は特別おいしい

学習園で、各学年いろいろな野菜作りをしています。3年生は、1学期に里芋とさつまいもの苗を植えました。里芋は、北小フェスティバルの芋汁用に、さつまいもは、お楽しみ料理に作りしました。収穫の秋、10月に里芋を掘りました。大きな塊を掘るのも、一つ一つ分けて洗うのも大変でした。でも、11月3日(祝)のフェスティバルでは、ボランティアの保護者の方々のおかげで、おいしい芋汁ができ、たくさんの方に食べていただきました。さつまいも料理は、毎年している楽しい活動の一つです。今年、12月8日(水)に簡単スイートポテトを作って、おいしく食べました。



マラソン大会 激走の後は“うどん”に舌鼓!

播磨中学校

2学期を締めくくる校内マラソン大会が、去る12月18日(土)に行われました。例年のような冷え込みもなく、耐寒“というより、穏やかなマラソン日和となりました。”体育の授業や部活動などでの成果を発揮したい“と、体育部長の選手宣誓でスタート。女子3^年、男子4.5^年、自己記録の更新、完走など、それぞれの目標を目指してマラソンコースへ飛び出しました。



ありがとうございました。

また、今年は、頑張る子どもたちのために何かしたい“と、保護者の方たちによる“うどんのサーブ”が実現しました。多くのボランティアの方たちのご協力によりゴールの後、温かくておいしい、そして心こもった“PTAうどん”に舌鼓。大満足のうちに、来年更なる記録アップを誓い合いました。多くのご声援、ご協力ありがとうございました。

カントリー作戦

播磨南高等学校



12月14日(火)に、播磨南高等学校の通学路の清掃活動、カントリー作戦をしました。カントリー作戦の名前は「伍取り」と「Country(田舎)」から付けました。清掃範囲は学校から山陽電車播磨町駅までの道で、各クラスのボランティア委員・美化委員と生徒会役員で1時間、清掃しました。毎朝通っている道だけでも、たくさんゴミが落ちていて、ビックリしました。恐らく小中高の生徒が近くにあるコンビニでお菓子を買い、食べながら帰り、そのまま捨ててしまうから、たくさん捨ててあると思います。そんなゴミをみんなしゃべりながらだけ、一生懸命拾いました。今年、1回は出来なかったのですが、今後は年に何回も出来るようになっていきたいと思います。



▲分別して集めました

播磨南高等学校のきゃんぱすだよりは、生徒会が執筆しています。

寒さに負けないよ!

播磨西幼稚園



▲みんな元気だよ

「今まで冬になると風邪をひいていたんですが、乾布摩擦のおかげで元氣になりました!」と、お家の人たちから好評です。寒さに負けない強いからだに心になあれ!!

吐く息が白くなり始めた12月、「なわとび」「や」しっぽとり」「マラソン」などをして体を温めた後、はだかになって乾布摩擦をしています。播磨西幼稚園では、年中児の10月から卒園するまでの17カ月間、毎日乾布摩擦を続けています。



冬の間の合言葉、「ワン・ツー・スリー」

蓮池幼稚園



▲寒くないよ

風邪ひきのバイ菌をふっ飛ばし、今日も元氣もりもりの子どもたちです。

息が白く見える寒い朝も、「おはよう!!」と元氣いっぱいに登園して来る年長児。「ワン」に行つて来ます」と、あつという間に園庭に飛び出して行きます。

「ワン・ツー・スリー」。なんだかおまじないのようですが「ワン」は、体を温める外遊びのこと。ユニフォーム姿もかっこよく、サッカーでボールを追いかけたり、中当てドッジボールでキャアキャア逃げ回ったり、長縄で昔ながらの♪大波小波♪で、声を合わせて跳んだり。あつという間に体がぼかぼかしてきます。

次は「ツー」。のどの奥までしっかりとガラガラうがい。そして仕上げは「スリー」。裸ん坊になって楽しい音楽に合わせての乾布摩擦です。

「ワン・ツー・スリー」で、



マラソン大好き!

播磨幼稚園



おはよう
ございます!
おじいちゃんので
あったかいね!

このマラソンは卒園まで、まだまだ続きます。

地域の方から、声を掛けたり手を振ってくださったりと、たくさんの人に見守られながら、「今日はどんなことがあるのかな」と、毎日楽しみにしている子どもたちです。

会うのも楽しみの一つです。

私の方から、声を掛けたり手を振ってくださったりと、たくさんの人に見守られながら、「今日はどんなことがあるのかな」と、毎日楽しみにしている子どもたちです。

年中・年長児は、毎日朝から学園北地区を走っています。

「ファイト! ファイト!」と元氣いっぱい!

集会所に着くと、「あつ、くるりん葉っぱ見つけた!」「こっちは穴あき葉っぱで」「イチヨウの葉っぱも見つけたよ!」と、たくさん自然を見つけてうれしそう。

また、「おはようございます!!」と集会所のお隣に住んでいるおじいちゃん、おばあちゃんと握手したりお話ししたりするのが毎日の日課になりました。

いつも犬を連れておじいちゃんに出会うのも楽しみの一つです。

きれいなはっぱ
みつけたね!



「ゆうびんでーす」と、今日もかわいい郵便屋さんが、配達に大忙しです。クラスの郵便受けを覗いて手紙が入っていると「やった! お手紙がきたよ」と大喜び。「こんどは、だれに書こうかな」「あのね、もも組さんに配達したら、私の書いたお手紙、じーっと見てたよ」と、うれしそう。絵や簡単な文字の手紙ですが、その手紙のやり取りでふれあいの輪がどんどん広がって、楽しい郵便屋さんごっこになっていきました。

また、年長児は毎年訪問している老人施設のおじいさんやおばあさんに、「おげんきですか。さむくなつてくるから、かぜをひかないでね」などと、心を込めて手紙を書いて届けました。おじいさんおばあさんたちもとても喜んでくださいました。

小さな郵便屋さん! 明日もすてきな夢を届けてね!!

「はーい! お手紙ですよ!!」

播磨保育園



▲やった一手紙だ

